

第9回 中分遥さん（北海道大学）

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第9回目は、中分遥さん（北海道大学）にご執筆いただきました。

私の専門は社会心理学であり、人々が相互作用をする過程でどの個人にも持ち得ない特性が創発する現象や、誰も解けない困難な問題を集団で解決する現象に注目しています。こうした集合的問題解決は人のみではなく、動物も各個体のもつ情報を集団で集約して利用して優れた判断を行っていることが明らかになっています。

一方、人が動物と異なる点は情報がある時点において集約するのみではなく、教育・あるいは書物に記すことで情報を次世代へと伝達していく点にあると考えられています。このように、情報が子々孫々と伝達されることで、人の持つ問題解決能力が向上していく、あるいは社会における規範が変化する過程に興味があり現在研究を行っています。

中分遥（Yo NAKAWAKE）さん

【ご所属】北海道大学 文学研究科 人間システム科学専攻 行動システム科学講座

【ご連絡先】wake0510@gmail.com

【ホームページ】<http://lynx.let.hokudai.ac.jp/~ynakawake/>

【その他】私の研究に興味を持って下さった方は気軽に連絡していただければと思います。よろしく
お願いします。